

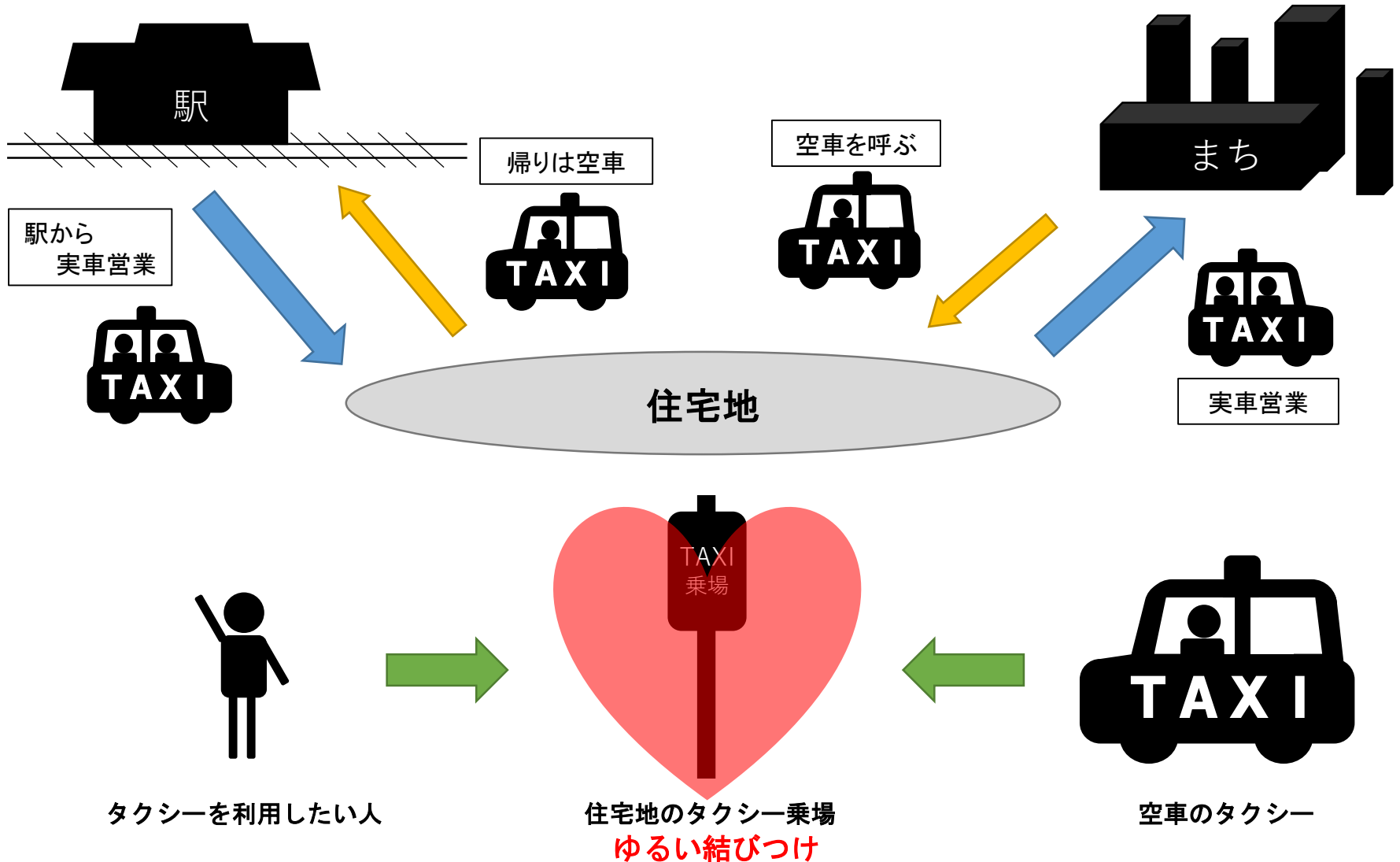
# 前野町五丁目タクシー乗場 (社会実験) アンケート集計結果

---

板橋区 都市整備部 都市計画課

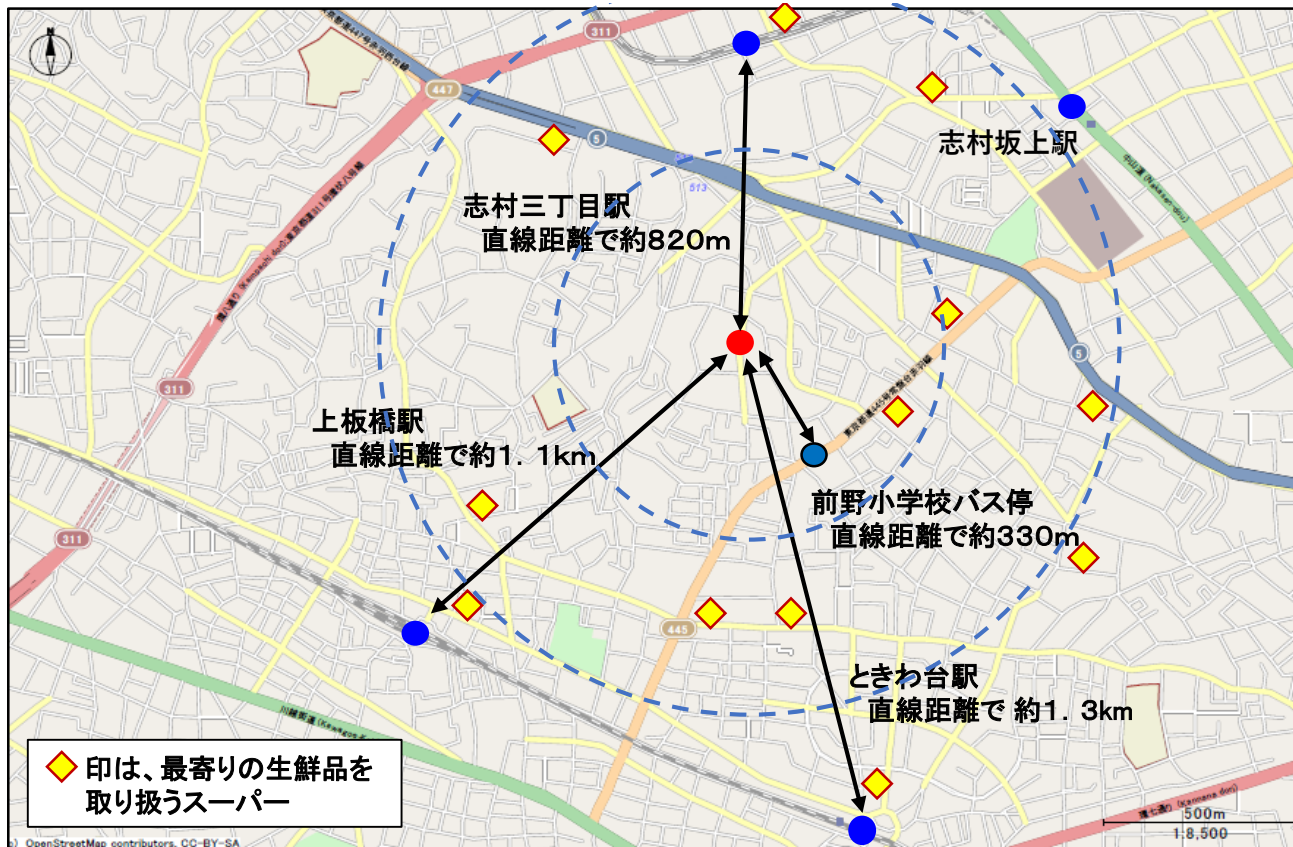
# ◆タクシー乗場(社会実験)とは

タクシーの動きを見ていると、住宅地で営業を終えたタクシーが「空車」で帰っていく一方で、住宅地から出かけた利用者が予約・迎車で「空車」のタクシーを呼び寄せている。路線バスによる交通事情の改善が難しい地域において、この地域内で生じた「空車」と「利用者」を上手にマッチングさせるため、『住宅地のタクシー乗場』を設置することとしたもの。



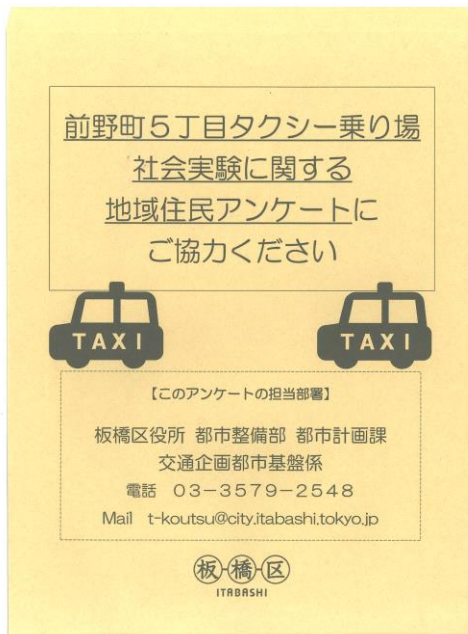
# ◆タクシー乗場の概要

- 設置場所 : 前野町五丁目13-1先 (都営前野町五丁目第2アパート前)
- 現地状況 : 淑徳中学・高校の北側に位置し、最寄りの駅 (志村三丁目駅) から約820m、最寄りのバス停 (前野小学校) から約330m離れている。

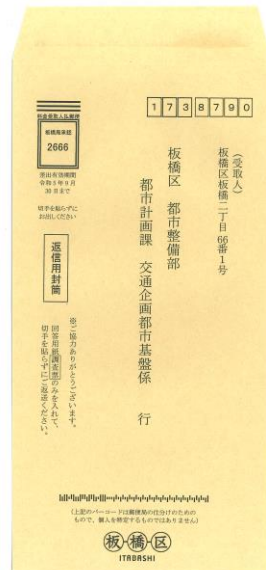


# ◆アンケート実施概要

- 対象 : 前野町五丁目タクシー乗場周辺住民 (対象範囲は次ページ参照)
- 期間 : 令和 3 年 1 0 月 2 2 日から令和 3 年 1 1 月 7 日まで
- 配布 : 対象住戸の郵便ポストにポスティング (1, 0 3 0 世帯)
- 回収 : 返信用封筒にて郵送 (受取人払)
- 回収数 : 2 2 7 世帯・4 0 9 人分回収 (回収率 : 22%)



ポスティングの封筒



返信用封筒

このアンケートは、  
 ① 世帯についての質問 (この用紙の表裏2ページ)  
 ② 18歳以上のお住まいの方の個人への質問

(次の用紙以降、1人分:用紙表裏2ページ)  
 の2種類の質問があります。お手間おかけしますが、両方の質問へ回答  
 くださいますようお願いいたします。

① 世帯についての質問

問1 ご住所(一部)を教えてください。〈あてはまるもの1つに○〉  
※世帯や個人の所在地を避けるため、ご住所のうち『区』『丁目』『番』までの範囲でお答えください。

前野町5丁目  
 1. 前野町5丁目1~8番      2. 前野町5丁目9~13番  
 3. 前野町5丁目14~17番      4. 前野町5丁目23~27番  
 5. 前野町5丁目28~30番      6. 前野町5丁目31~34番

前野町6丁目  
 7. 前野町6丁目41~55番

問2 自転車がありますか。〈あてはまるもの1つに○〉

1. ある  
 2. ない

電動アシスト付自転車がありますか 1. はい 2. いいえ

問3 自家用車がありますか。〈あてはまるもの1つに○〉

1. ある 2. ない

問4 お住まいの方みなさんの中で、自宅から外出する際、タクシーを「予約」や「乗車」で利用することがありますが、〈あてはまるもの1つに○〉

1. ある  
 2. ない

その際に、乗車より安くタクシー会社の会社名・電話番号を教えてください。

会社名 ( ) 電話番号 ( )

② 18歳以上のお住まいの方の個人への質問 1人目

問1 あなたのことについてお聞かせください。〈あてはまるもの1つに○〉

年齢	1. 39歳以下	2. 40~64歳	3. 65~69歳	4. 70~74歳	5. 75~79歳	6. 80歳以上
通勤・通学	1. している	2. していない				
自家用車の運転	1. している	2. していない				
誰もよく使う駅	1. 志村三丁目	2. 志村坂上	3. ときわ台	4. 上板橋		
休まずに自分ひとりで歩ける距離	1. 1km以上	2. 1km程度まで	3. 500m程度まで	4. 300m程度まで	5. 100m程度まで	6. 外出に距離がの介助が必要
外出の頻度	1. ほぼ毎日	2. 週に4~5日	3. 週に2~3日	4. 週に1日以下	このうち、介護サービスを受けるために外出する頻度週に( )日程度	

問2 外出に際する次の項目それぞれについて、あなたに最もあてはまる数字に○をつけてください。なお、自宅周辺とは志村坂上駅・志村三丁目駅から上板橋駅・ときわ台駅までの範囲として、回答してください。(問3も同様になります)。

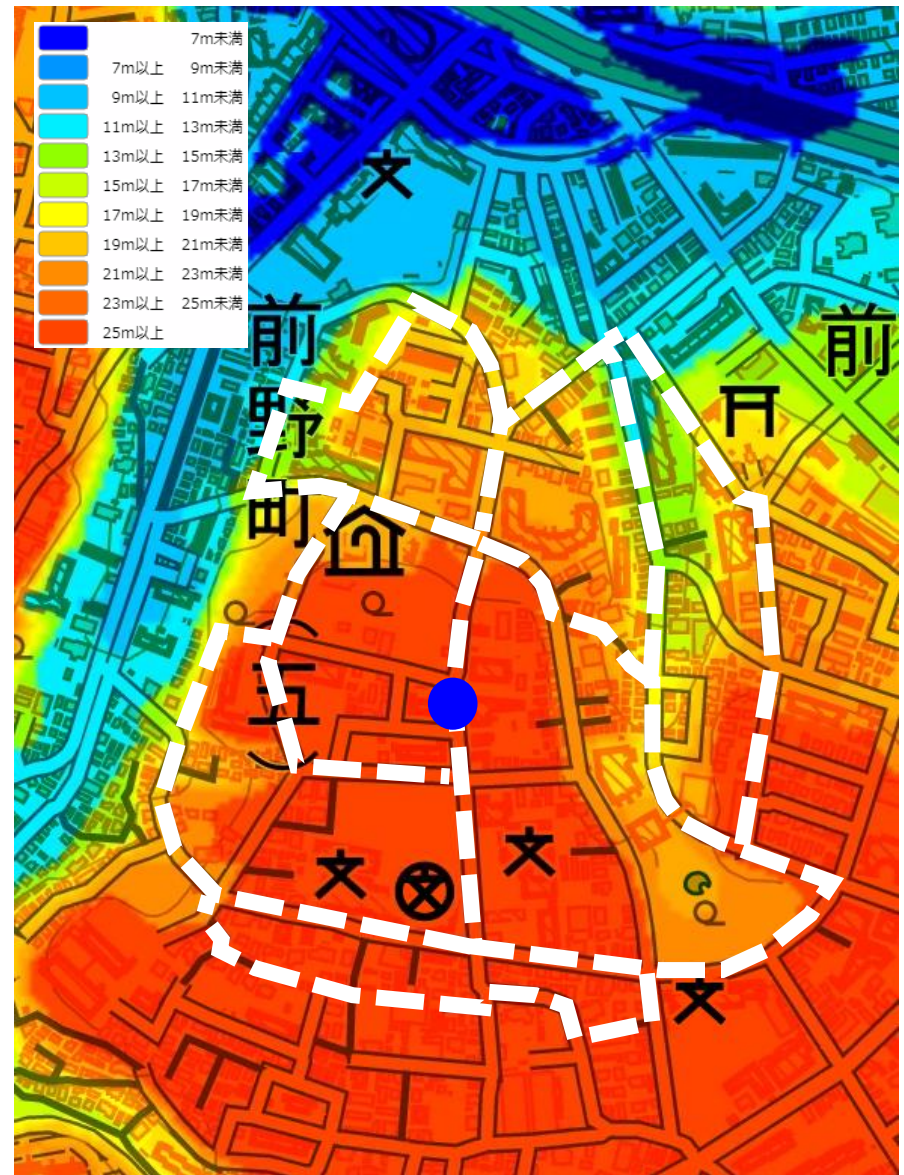
	その通り	やや多い	やや少ない	ほとんどない	あまりない	そうでもない
頻りに電車が到着することがない	1	2	3	4	5	
自宅周辺の路線バスは、使いやすい	1	2	3	4	5	
自宅からタクシーで出かける時、電話やアプリでタクシーを呼びやすい	1	2	3	4	5	
乗車でタクシーがつかましやすい	1	2	3	4	5	
自宅の周りでタクシーが使いやすいと外出しやすくなる	1	2	3	4	5	
	週に何回も	月に数回	半年に数回	年に数回	回数以下	乗らない
自宅周辺で路線バスに乗る	1	2	3	4	5	
自宅周辺でタクシーに乗る	1	2	3	4	5	

世帯票

個人票



# ◆乗場の位置、周辺地形、アンケート配布範囲



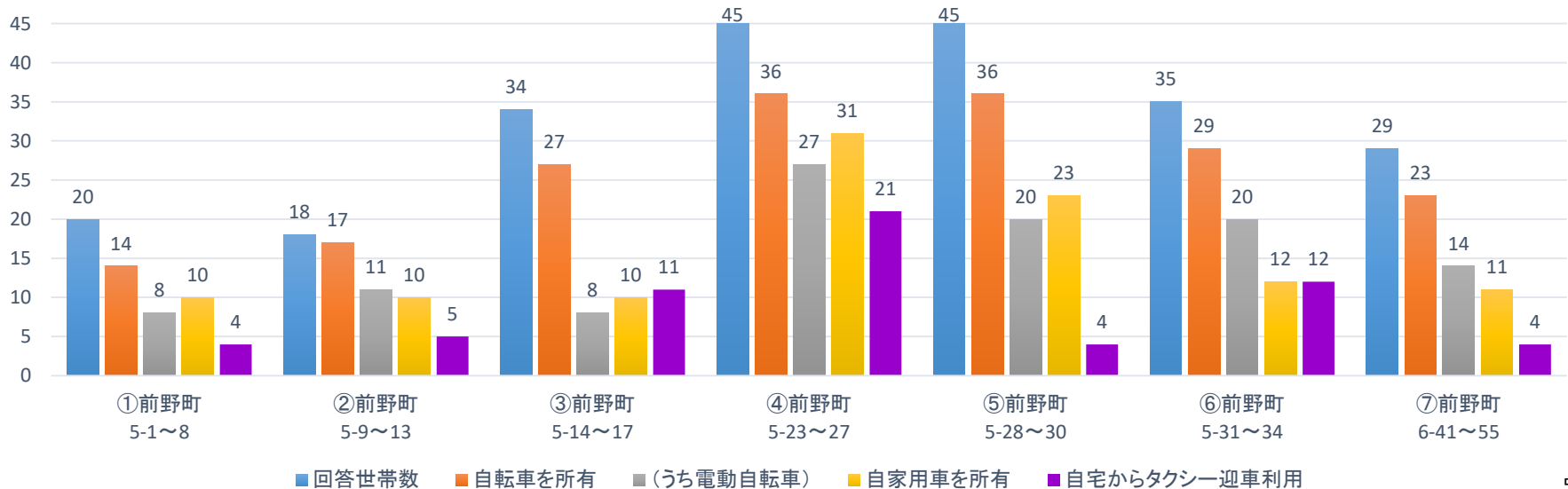
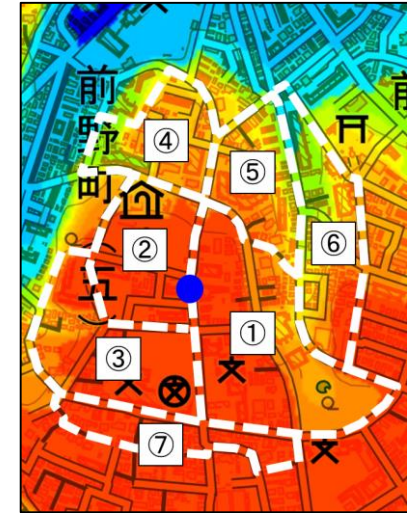
※いずれも「地理院地図」(国土地理院)をもとに板橋区作成

# ◆回答集計の概要

## 【世帯票】

### ○ 住所、自転車所有、自家用車所有、自宅からタクシー予約・迎車利用の状況

	回答世帯数	自転車を所有	(うち電動自転車)	自家用車を所有	自宅からタクシーの予約・迎車利用
① 前野町 5-1~8	20	14	8	10	4
② 前野町 5-9~13	18	17	11	10	5
③ 前野町 5-14~17	34	27	8	10	11
④ 前野町 5-23~27	45	36	27	31	21
⑤ 前野町 5-28~30	45	36	20	23	4
⑥ 前野町 5-31~34	35	29	20	12	12
⑦ 前野町 6-41~55	29	23	14	11	4
無回答	1	0	0	0	0
合計	227	182	108	107	61



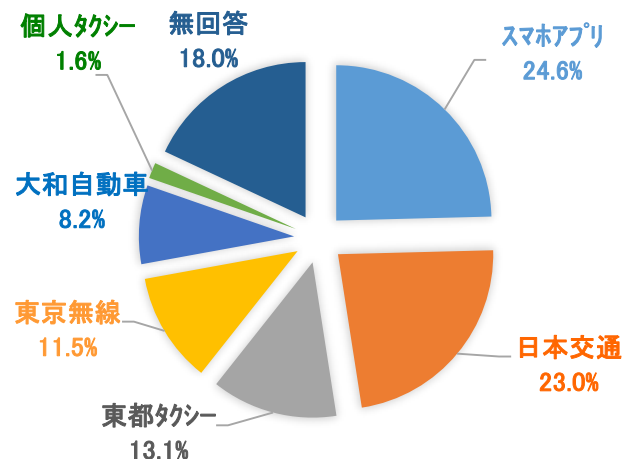
# ◆回答集計の概要

## 【世帯票】

### ○ タクシーを予約・迎車利用する際に、最もよく使うタクシー会社

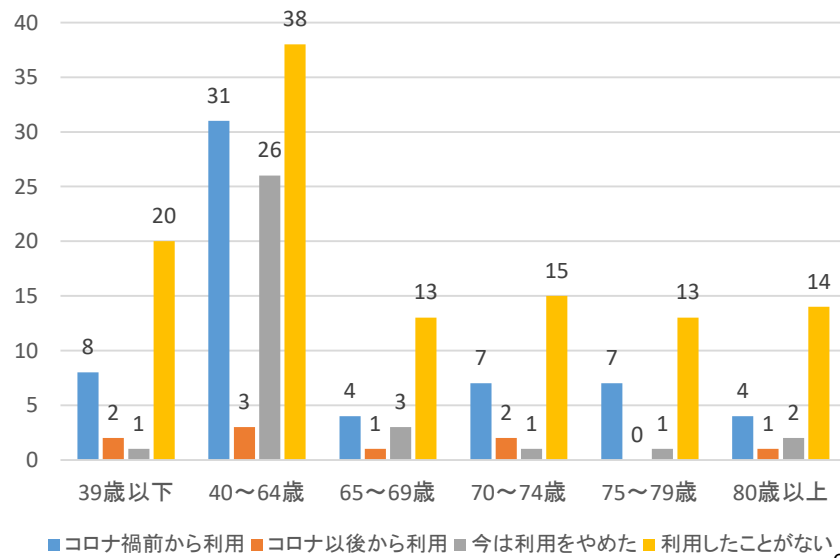
1. スマートフォンアプリ(※)	15	24.6%
2. 日本交通	14	23.0%
3. 東都タクシー	8	13.1%
4. 東京無線	7	11.5%
5. 大和自動車交通	5	8.2%
6. 個人タクシー	1	1.6%
7. 無回答	11	18.0%
合計	61	100.0%

※「スマートフォンアプリ」という選択肢は用意していなかったが最多の回答があった。回答のあった世帯の個人票1人目は、いずれも64歳以下の年齢である。



### ○ 食料品の買い物に、戸別の宅配サービスの利用 (世帯票の回答について、個人票1人目の年齢区分に分けて集計)

	コロナ禍前から利用	コロナ以後から利用	今は利用をやめた	利用したことがない	無回答	合計
39歳以下	8	2	1	20	0	31
40～64歳	31	3	26	38	2	100
65～69歳	4	1	3	13	0	21
70～74歳	7	2	1	15	1	26
75～79歳	7	0	1	13	4	25
80歳以上	4	1	2	14	2	23
無回答	0	0	0	1	0	1
合計	61	9	34	114	9	227



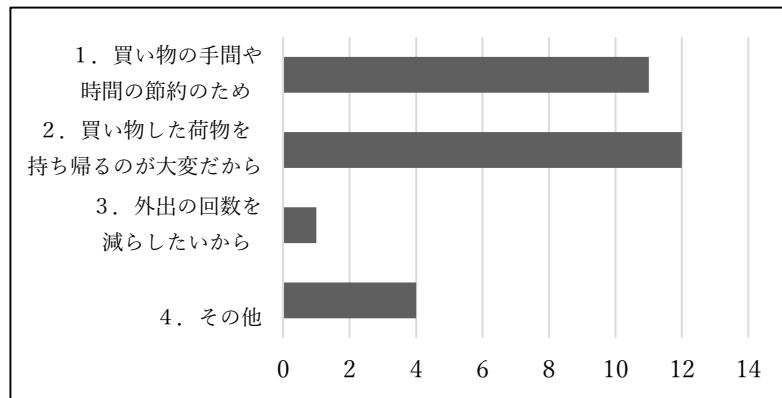


# ◆回答集計の概要

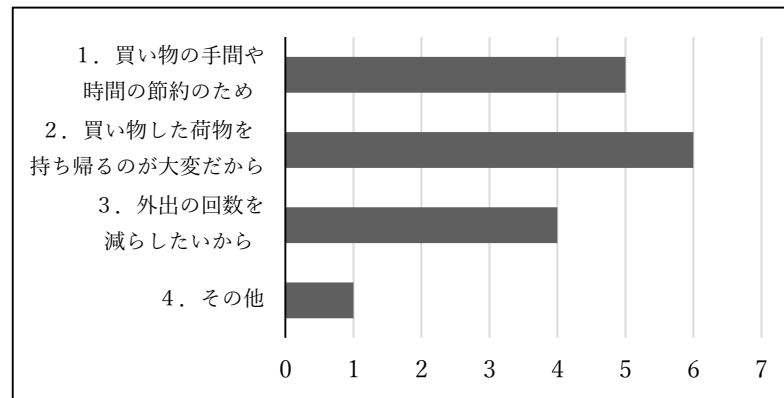
## 【世帯票】

### ○ 食料品の買い物に、個別の宅配サービスを利用する・利用しない理由

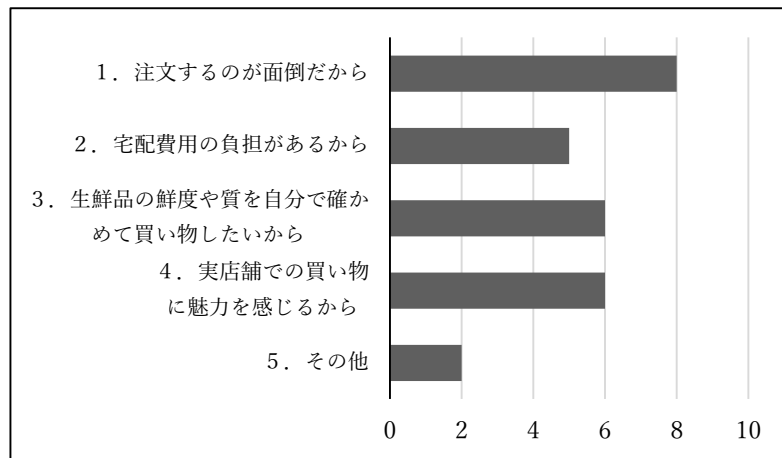
#### ① コロナ禍前から利用している世帯



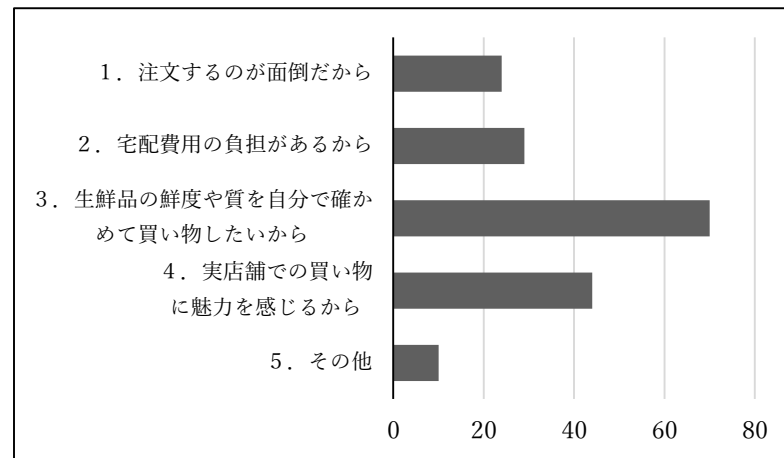
#### ② コロナ以後、利用している世帯



#### ③ 以前は利用していたが、今は利用をやめた



#### ④ 利用したことがない



戸別の宅配サービスを利用する理由は、買い物の手間・時間の節約、商品の持ち帰りの負担軽減というものが多いが、これに対して、利用しない理由は、店での買い物自体に価値が見出されているといえる。

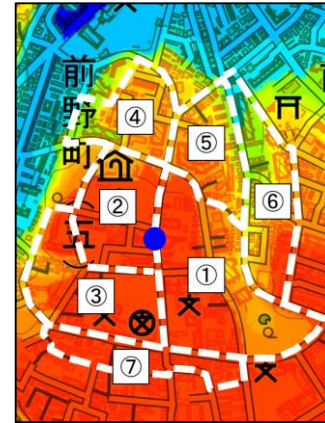
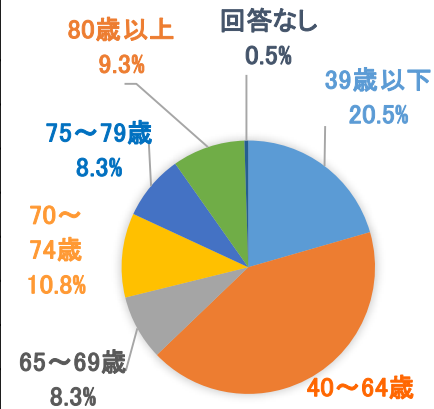


# ◆回答集計の概要

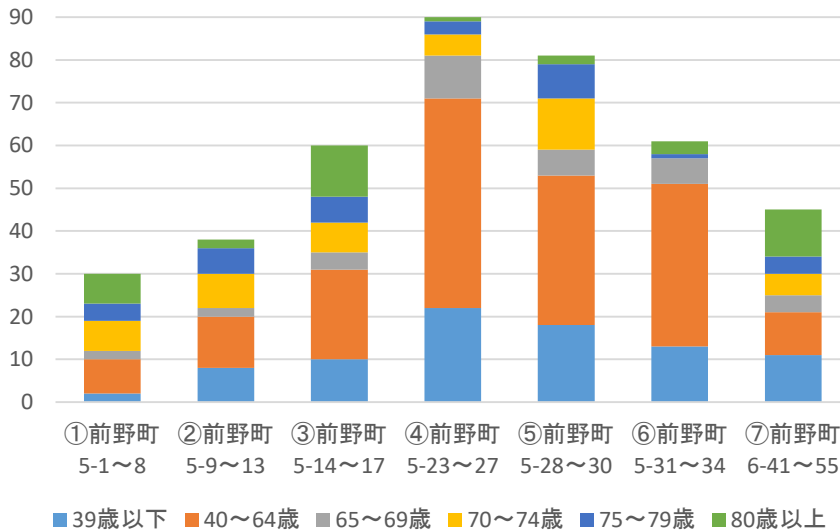
## 【個人票】

○ 回答者の住所、年齢、最もよく使う駅

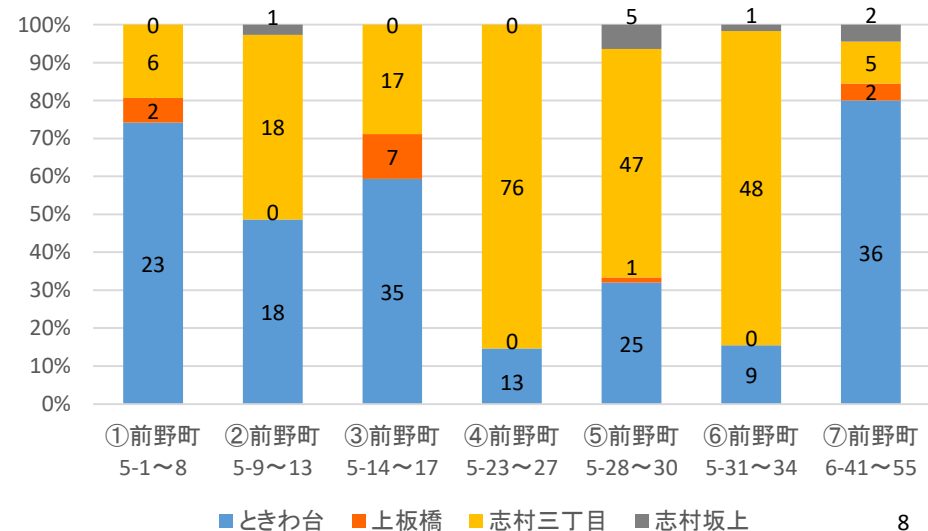
	39歳以下	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	無回答	合計
① 前野町5-1～8	2	8	2	7	4	7	1	31
② 前野町5-9～13	8	12	2	8	6	2	0	38
③ 前野町5-14～17	10	21	4	7	6	12	0	60
④ 前野町5-23～27	22	49	10	5	3	1	0	90
⑤ 前野町5-28～30	18	35	6	12	8	2	0	81
⑥ 前野町5-31～34	13	38	6	0	1	3	0	61
⑦ 前野町6-41～55	11	10	4	5	4	11	1	46
無回答	0	0	0	0	2	0	0	2
合計	84	173	34	44	34	38	2	409



住所別・年齢別の回答数



最もよく使う駅:住所別の回答数と割合

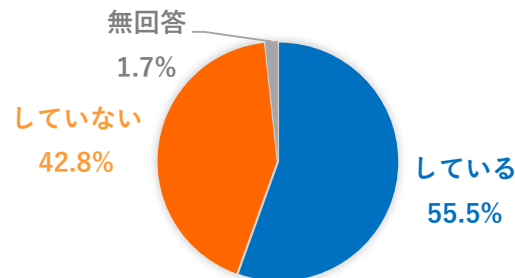


# ◆回答集計の概要

## 【個人票】

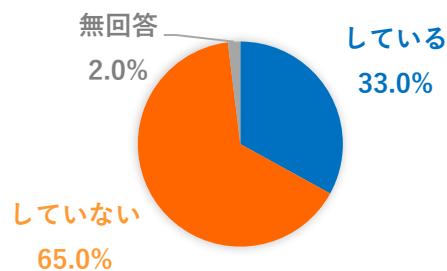
### ・通勤通学の有無

している	227	55.5%
していない	175	42.8%
無回答	7	1.7%
合計	409	100.0%

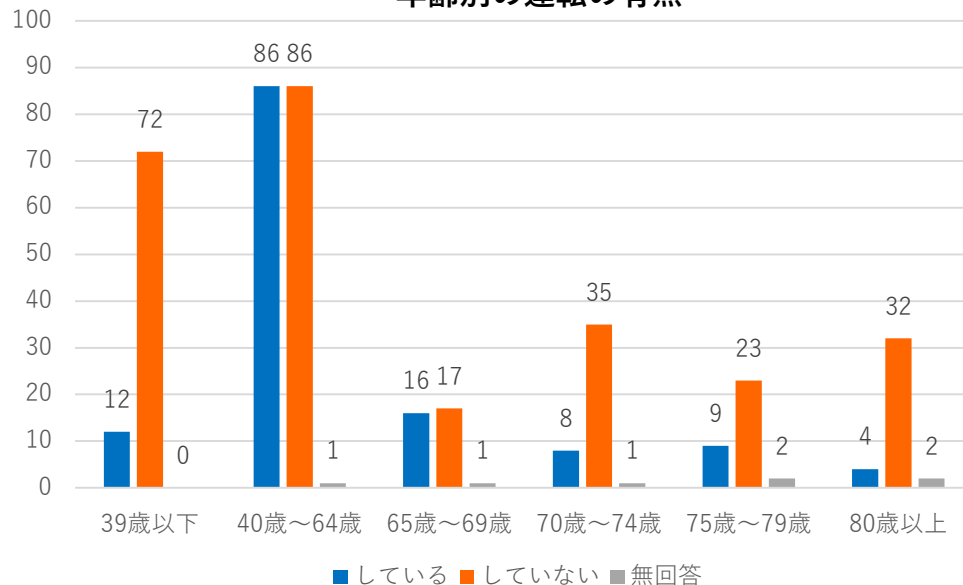


### ・運転の有無

運転している	135	33.0%
運転していない	266	65.0%
無回答	8	2.0%
合計	409	100.0%



年齢別の運転の有無



40歳～69歳では、約半数の方が運転をしていると回答。

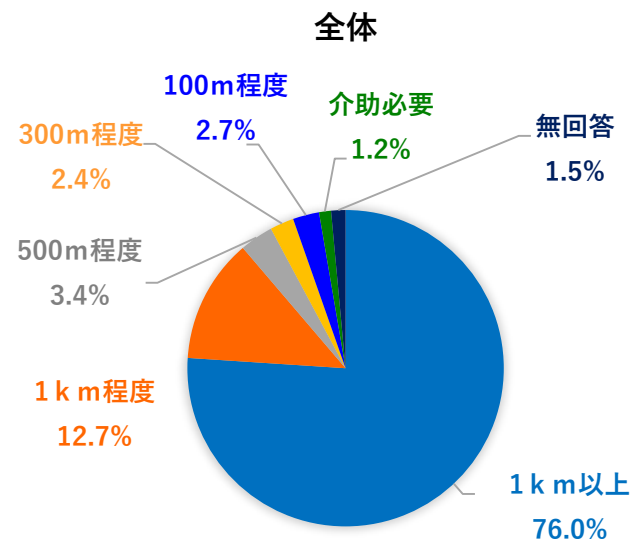
しかし、39歳以下及び70歳以上では、多くの方が運転をしないと答えており、運転免許の返納や公共交通機関の充実による免許の未取得が増えてきていると考えられる。

# ◆回答集計の概要

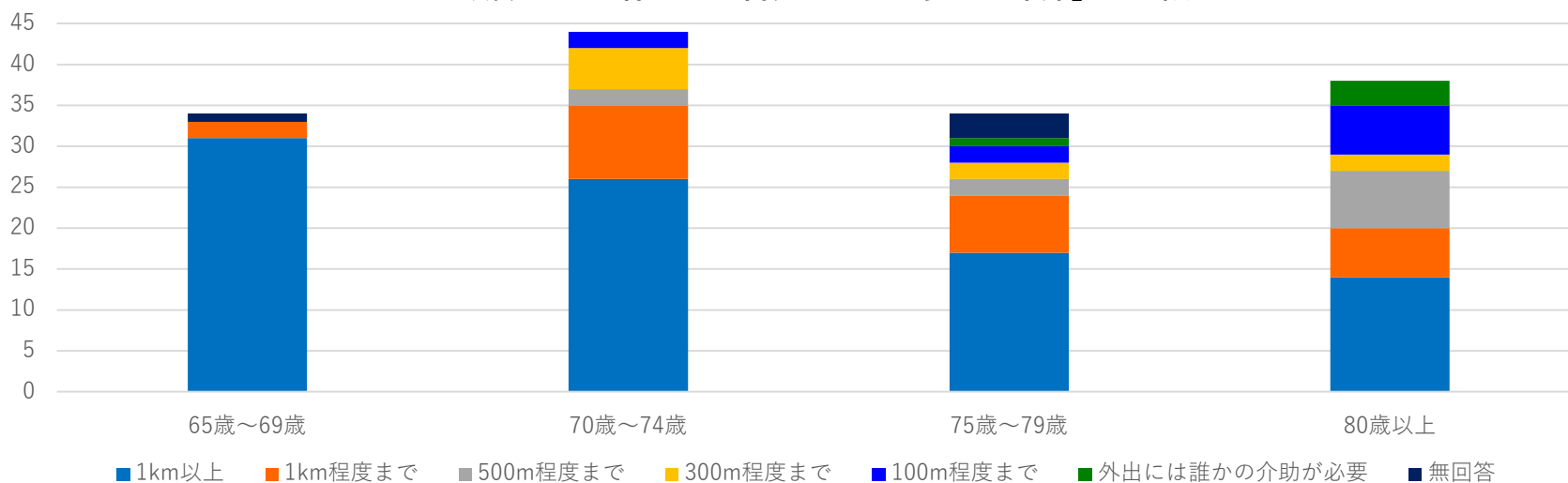
## 【個人票】

### ○ 休まずに自分ひとりで歩ける距離

	全体		65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上
1. 1km以上	311	76.0%	31	26	17	14
2. 1km程度まで	52	12.7%	2	9	7	6
3. 500m程度まで	14	3.4%	0	2	2	7
4. 300m程度まで	10	2.4%	0	5	2	2
5. 100m程度まで	11	2.7%	0	2	2	6
6. 外出には誰かの介助が必要	5	1.2%	0	0	1	3
無回答	6	1.5%	1	0	3	0
合計	409	100.0%	34	44	34	38



### 65歳以上の「休まずに自分ひとりで歩ける距離」の内訳



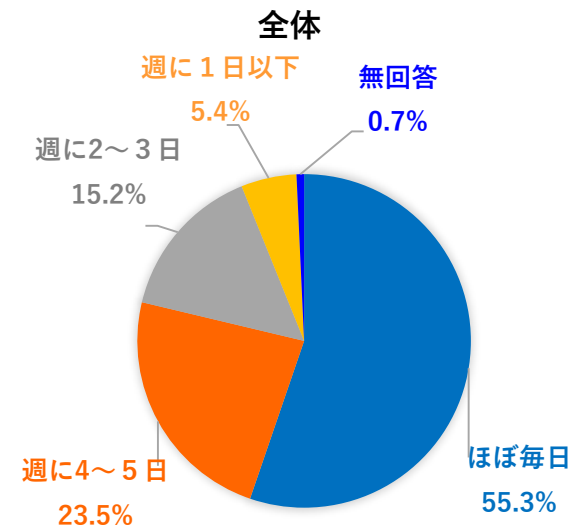
69歳以下の方は、1km程度及び1km以上歩けるといの方がほぼ大半を占めている。また、70歳以上になると500m程度以下の方の割合が増え、80歳以上になると100m程度以下の方の割合が増えるが、1km以上歩ける方も一定数見受けられる。

# ◆回答集計の概要

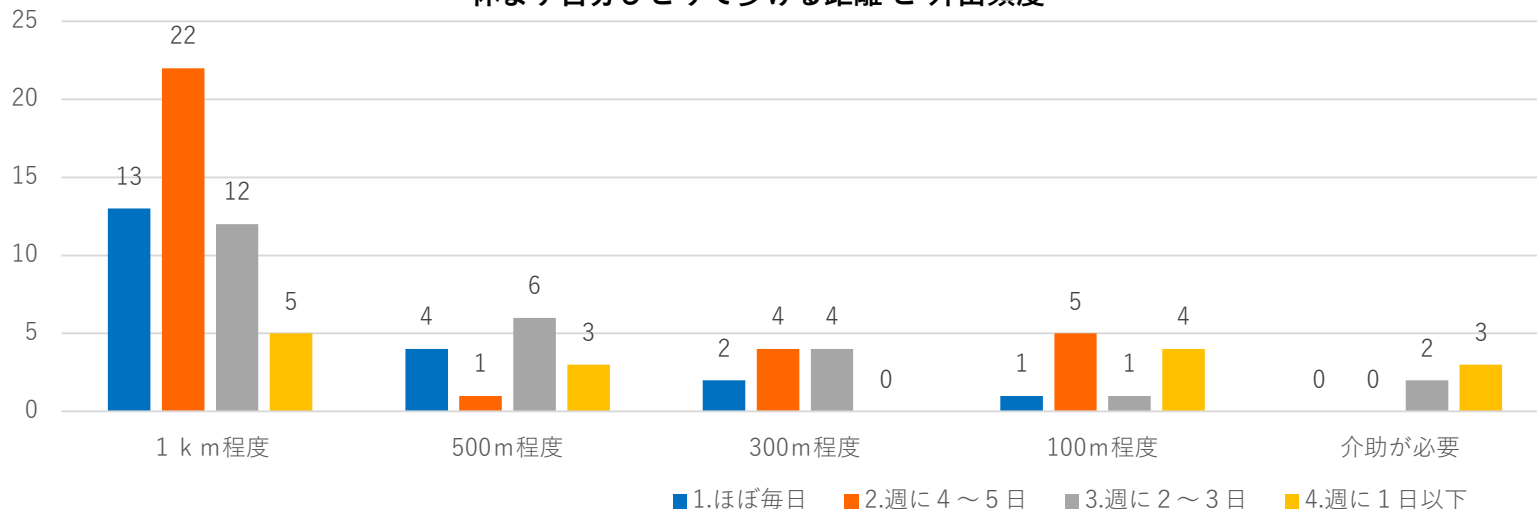
## 【個人票】

### ○ 外出の頻度

	全体		休まずに自分ひとりで歩ける距離				
			1km程度まで	500m程度まで	300m程度まで	300m程度まで	介助が必要
1. ほぼ毎日	226	55.3%	13	4	2	1	0
2. 週に4～5日	96	23.5%	22	1	4	5	0
3. 週に2～3日	62	15.2%	12	6	4	1	2
4. 週に1日以下	22	5.4%	5	3	0	4	3
無回答	3	0.7%	0	0	0	0	0
合計	409	100.0%	52	14	10	11	5



休まず自分ひとりで歩ける距離と外出頻度



週に4～5日以上外出する方が約8割であった。

また、自分ひとりで歩ける距離との集計を行うと、100m程度歩けると回答した方でも週に4～5日外出する方が最も多く、介助が必要な方は、週に2～3日以下の外出であった。

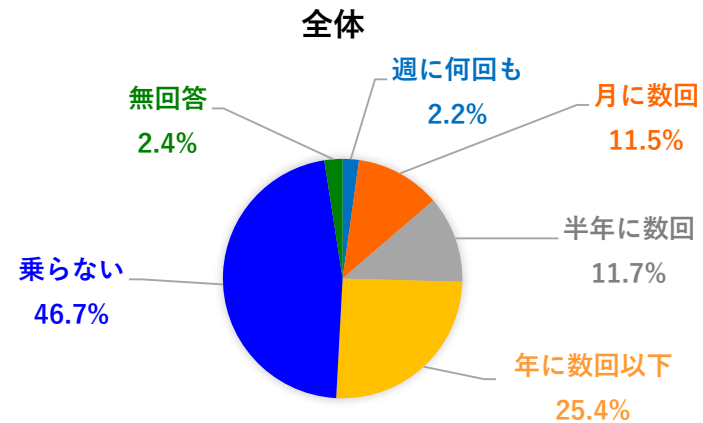


# ◆回答集計の概要

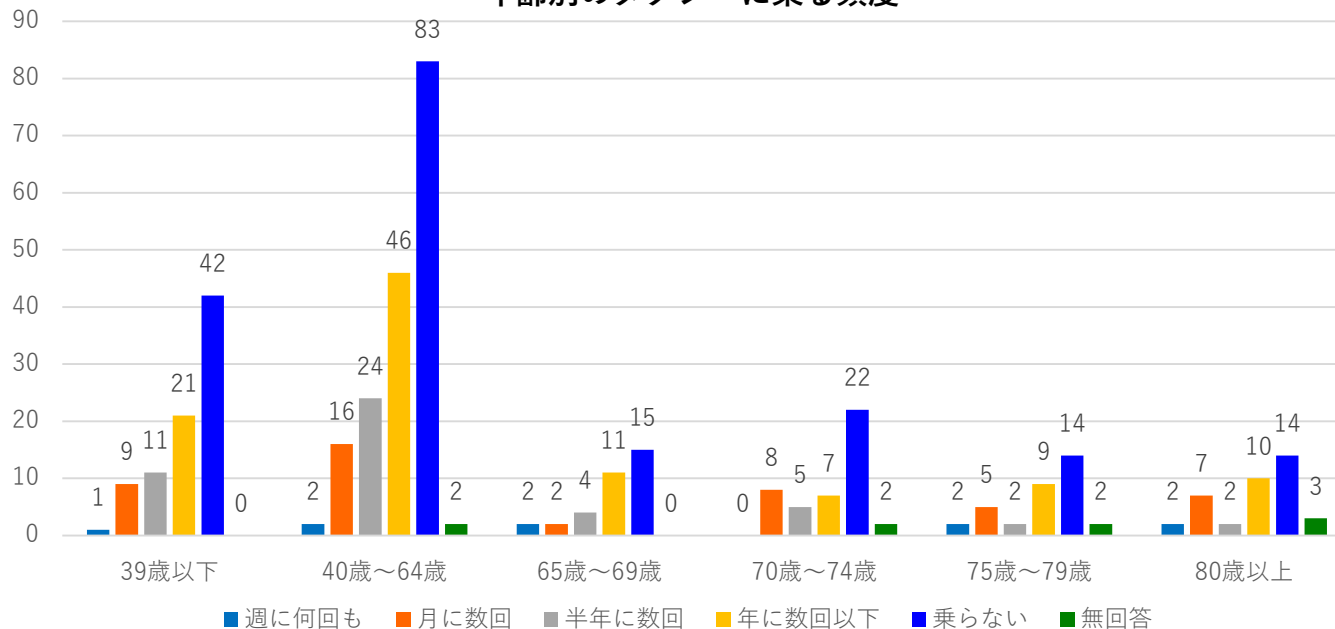
## 【個人票】

### ○ 自宅周辺でタクシーに乗る

1. 週に何回も	9	2.2%
2. 月に数回	47	11.5%
3. 半年に数回	48	11.7%
4. 年に数回以下	104	25.4%
5. 乗らない	191	46.7%
無回答	10	2.4%
合計	409	100.0%



年齢別のタクシーに乗る頻度



どの年齢でも年に数回以下や乗らない方がほとんどであるが、70歳以上になると月に数回乗る方の割合が比較的高くなる。

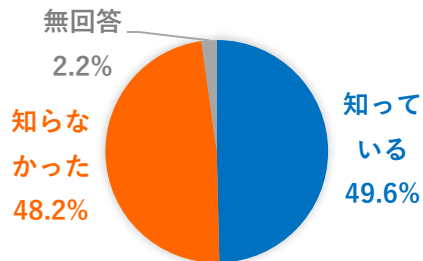
# ◆回答集計の概要

## 【個人票】

### ○ 前野町5丁目タクシー乗場について

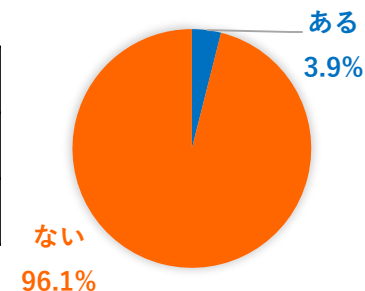
#### ・ タクシー乗場の認知

知っている	203	49.6%
知らなかった	197	48.2%
無回答	9	2.2%
合計	409	100.0%



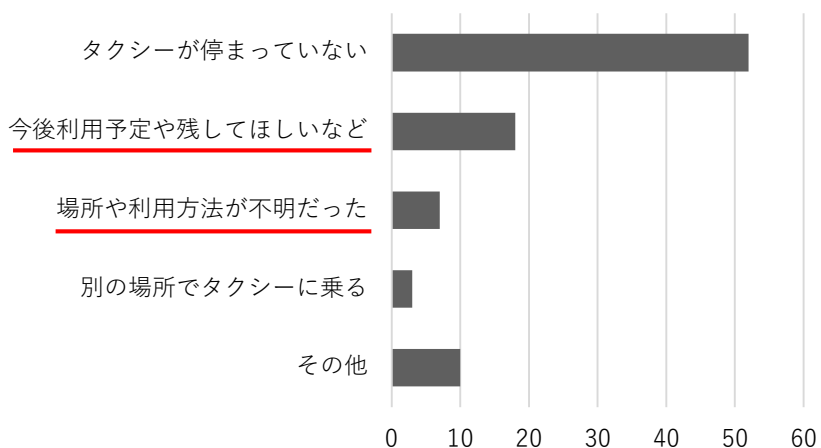
#### ・ タクシー乗場の利用

ある	8	3.9%
ない	195	96.1%
合計	203	100.0%

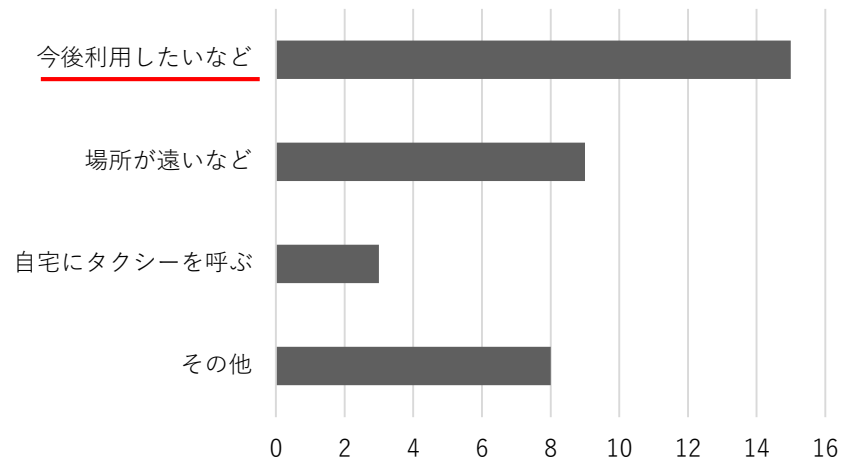


#### ・ タクシー乗場についての意見

##### 乗場を知っているが利用しなかった方の意見



##### 乗場を知らなかった方の意見

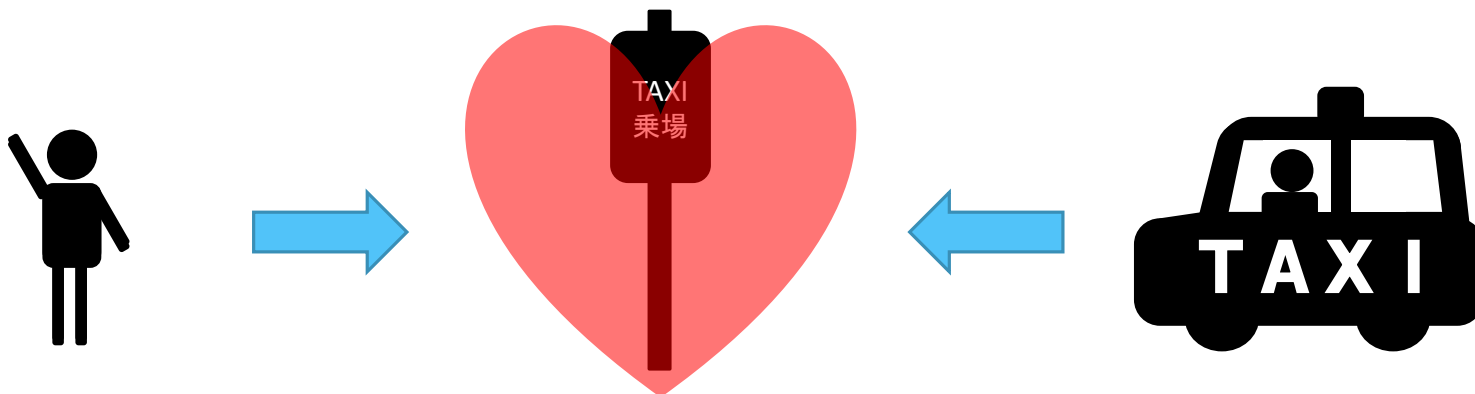


乗場を知っているが利用しなかった方の意見では、「タクシーが停まっていない」や「残してほしいなど」の意見が大半を占めており、乗場を知らなかった方の意見では、「今後利用したい」という意見が最も多かった。

# ◆今後の対応について

## (1) タクシー乗場(社会実験)のイメージと現状

タクシーを利用したい人と空車のタクシーをマッチングさせる手法として、予約や迎車は「強い結びつけ」を行うものといえる。これに対して、タクシー乗場での引き合わせは『ゆるい結びつけ』であり、強制力はないものの上手に機能すると魅力が出る。

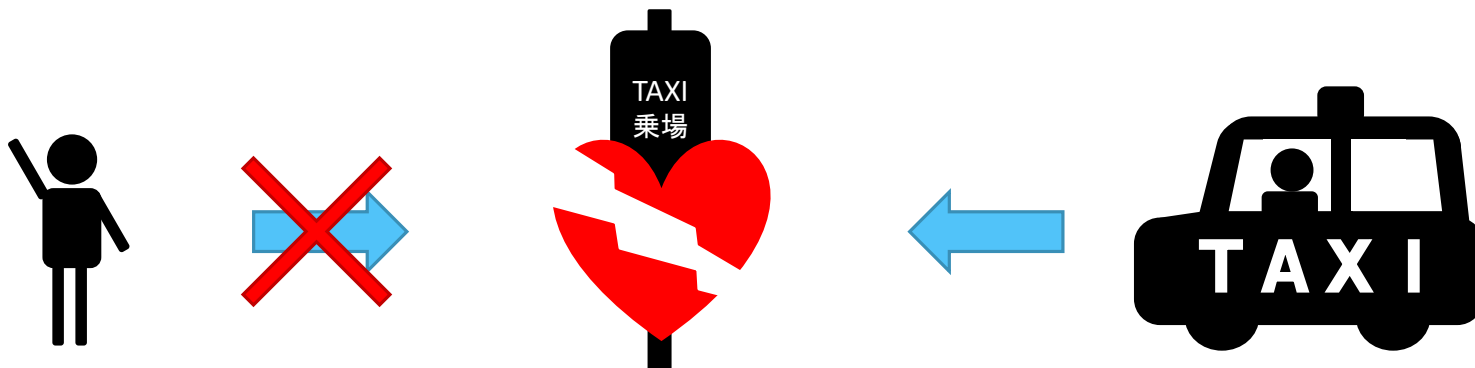


タクシーを利用したい人

住宅地のタクシー乗場  
ゆるい結びつけ

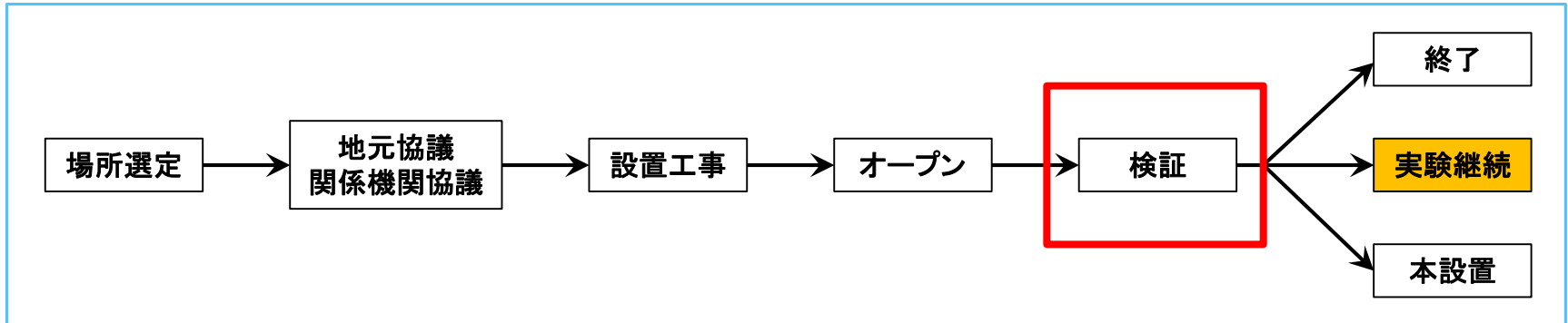
空車のタクシー

これは双方が仕組みに慣れ、だんだんとマッチングが増えてくることを期待するものであるため、地域に定着するには時間がかかることを予想していた。その中で、新型コロナウイルスの発現・感染拡大に伴い、外出自粛が長期間求められたこともあり、マッチング実績が増えづらい社会情勢となってしまう。



# ◆今後の対応について

## (2) 社会実験の継続



社会実験は、住民アンケートを実施し一定の検証までを実施した。

しかし、

- ① 「外出の自粛」が強く求められるという、移動需要が制限を受けている状況下であること
- ② この状況で「ゆるい結びつけ」が、狙いどおりに発現する状況にあったとは考えにくいこと
- ③ アンケート結果の中では、乗り場の存在を知らなかったが半数もいたこと
- ④           //           利用意向を示す方も一定数あること

などを勘案し、次のとおりとしたい。

⇒ 前野町五丁目での社会実験は、新型コロナウイルスの状況を見据えつつ、当面継続することとし、引き続き利用状況の確認を行っていく